

**インドネシアとの日本の国際協力
-JICAのインドネシアでの取組み-
(Kerjasama Internasional antara Indonesia dan
Jepang, Tantangan JICA di Indonesia)**

**国際協力機構（JICA）
インドネシア事務所
2023年2月**

自己紹介（Perkenalan Diri）

JICAインドネシア事務所次長

Senior Representative, JICA Indonesia Office

小野望/Ono Nozomu（Mr.）

略歴：

- 宮城県東松島市出身。
- 東北大学法学部・法学研究科 卒。
- 国際協力銀行（JBIC）に2004年入行後、2008年に国際協力機構（JICA）と統合。
- 主に東南アジア・南アジア地域のODA事業に従事。
2021年8月より現職。

- ① JICAとは
- ② インドネシア共和国向け支援の概要
- ③ 宮城県を拠点とされる団体・企業と JICAとのインドネシアにおける協力



JICAの取り組み

(Aktivitas JICA di negara-negara berkembang)

「信頼で世界をつなぐ」

JICAは、開発途上国との信頼関係を特に重視し、途上国と共に課題の解決に取り組んでいます

【人間の安全保障】

すべての人が、生命や生活を脅かされることなく、尊厳を持って生きられる社会を目指します。



People

誰もが健康で、安心して暮らせる社会のために

- 教育
- 保健医療
- 社会保障の充実

【質の高い成長】

自然環境をそこなわず、格差の少ない持続的な成長を目指し、国内外のパートナーと協力しています。



Prosperity

豊かで自然と調和する経済、社会の進展のために

- 農業・農村開発
- 民間セクター開発
- 都市・地域開発
- クリーンで安定したエネルギーの確保
- 運輸交通基盤の整備



Peace

恐怖や暴力のない、平和で公正な社会のために

- 紛争が発生しない国づくり
- 法制度整備支援
- ジェンダー平等の推進、
- 女性・女子のエンパワーメント



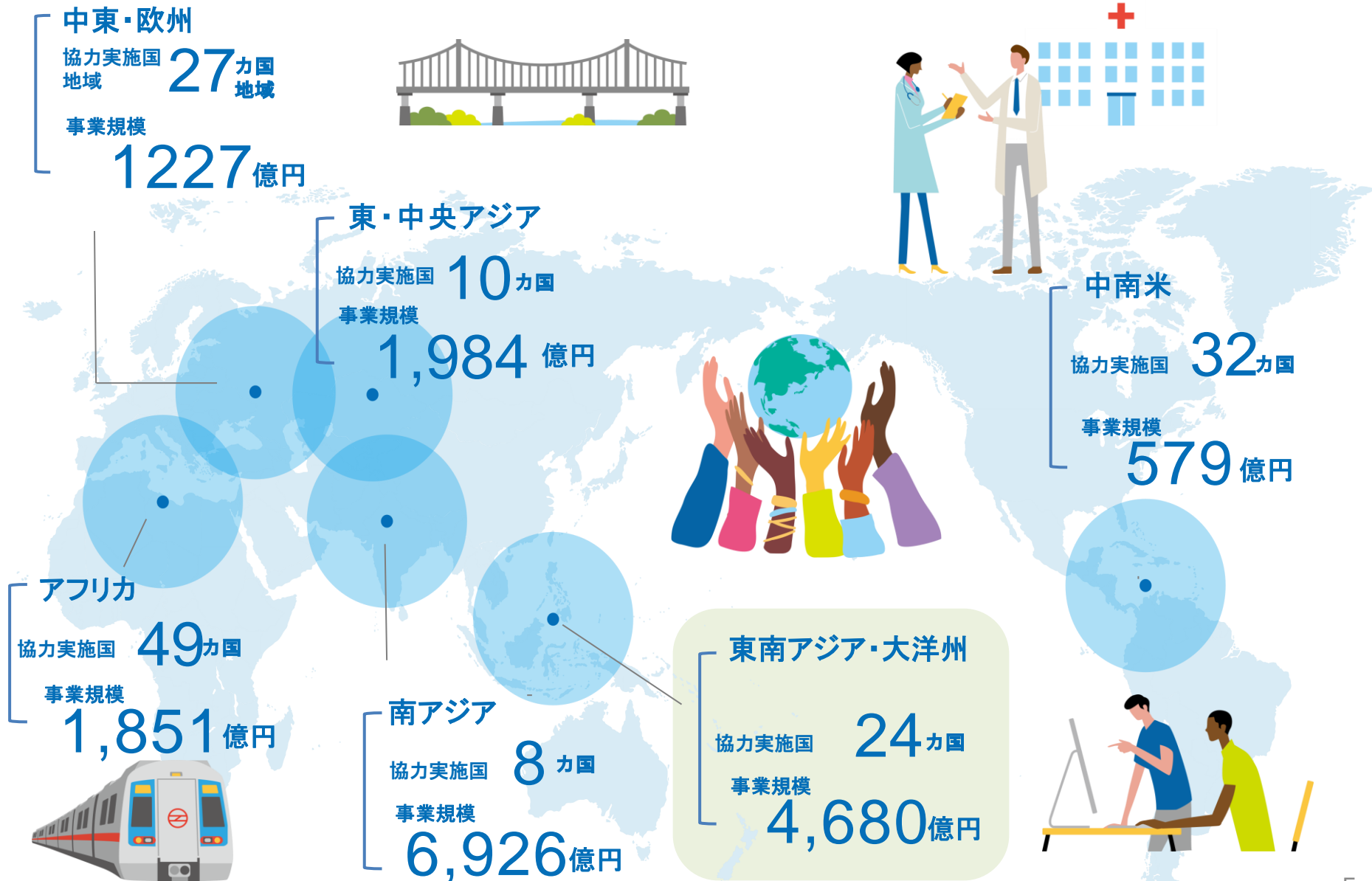
Planet

地球環境を守るために

- 持続的な資源管理
- 自然環境の保全 環境管
- 水資源の確保と供給
- 防災

JICAの地域別事業実績 (2020)

(Sekilas tentang aktivitas JICA berdasarkan wilayah (2020))



*Figures exclude JICA's cooperation for multiple countries and/or multiple regions and international organizations.



インドネシア共和国向けODA概況

(Gambaran Kerjasama JICA di Indonesia)

日本政府のインドネシア援助方針

【国際競争力の向上に向けた支援】

- ✓中進国入りを目指した民間セクター主導による経済成長を支援。
- ✓特に、質の高いインフラ開発、尼政府の制度改善支援などを通じた投資環境の整備並びに公共セクター人材育成を支援。

【均衡ある発展を通じた安全で公正な社会の実現に向けた支援】

- ✓地域・島嶼間を結ぶ基幹インフラ、また中核都市圏のインフラの整備など、国内連結性と強靱性の強化を支援。
- ✓地域開発、格差是正（社会保障を含む）、ガバナンスの質の向上に取り組む。

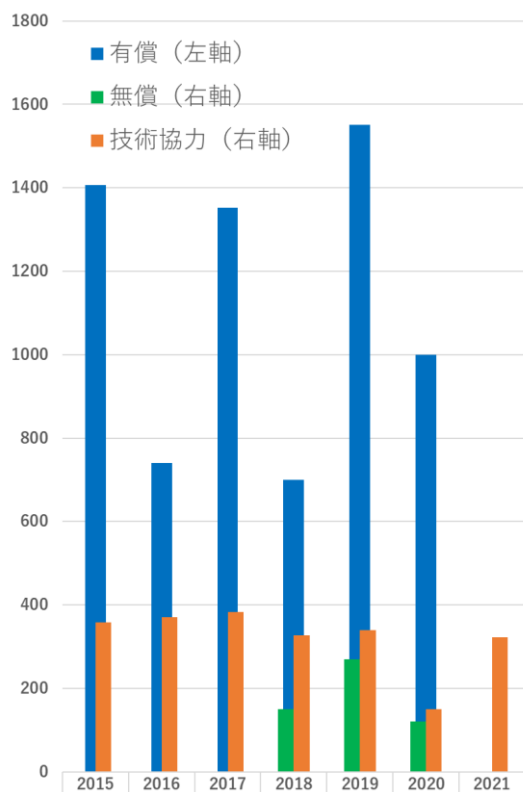
【アジア地域及び国際社会の課題への対応能力向上のための支援】

- ✓アジア地域の海上保安、感染症等の問題や、環境保全・気候変動対策等の地球規模課題への対応能力の強化を支援。
- ✓南南協力を含めたインドネシアの援助国（ドナー）としての能力の向上を支援。

- インドネシアは最古・最大級のODA供与先
- ジョコ政権下でインフラ開発への円借款供与が拡大。
- 政府による新型コロナ対応、自由で開かれたインド太平洋(FOIP) 実現に資する支援
- 中長期的な成長への支援（産業構造転換、インフラ、投資環境の改善）

【協力実績（承諾ベース）】

(億円)



【2015年度以降の有償（円借款）実績】

借款契約	案件名	業種	借款額(億円)
2022年05月	パティンバン港開発事業（第二期）	港湾	701,95
2021年03月	災害に対する強靱化促進・管理プログラムローン(第2期)	防災	500
2020年08月	新型コロナウイルス感染症対応及び支出支援プログラム・ローン	保健	500
2020年03月	洪水制御セクターローン（フェーズ2）	防災	72,99
2020年03月	ジャカルタ下水道整備事業（第1区）	上下水道	570,61
2020年02月	災害に対する強靱化促進・管理プログラムローン	防災	318
2020年01月	中部スラウェシインフラ復興セクターローン	復興	279,7
2019年11月	ジャカルタ下水道整備事業（第6区）（フェーズ1）	上下水道	309,8
2018年10月	ジャカルタ都市高速鉄道事業(フェーズ2)（第一期）	鉄道	700,21
2017年11月	ガジャマダ大学産学連携施設整備事業	教育	83,09
2017年11月	パティンバン港開発事業（第一期）	港湾	1.189,06
2017年03月	コメリン灌漑事業（フェーズ3）	灌漑	158,96
2017年03月	バリ海岸保全事業（フェーズ2）	観光	98,55
2017年03月	ルンタン灌漑近代化事業	灌漑	482,37
2015年12月	ジャワ・スマトラ連系送電線事業（II）	送電線	629,14
2015年12月	地熱開発促進プログラム（フルリス地熱発電事業（E/S））	発電所	6,57
2015年12月	ジャカルタ都市高速 鉄道事業（II）	鉄道	752,18
2015年12月	ジャカルタ都市高速 鉄道東西線事業（E/S）（フェーズI）	鉄道	19,19

スマート・クリーンな都市づくり

- MRT (南北線⇒東西線)、パティンバン港拡大、PPP廃棄物発電 (インドネシアで初めての大規模焼却施設) など

都市環境 (クリーンシティ・イニシアティブ):

- 下水・廃棄物 (劣悪な状況)
- 公共交通 (車を使わない移動)・TOD型都市開発本格化へ

脱炭素・エネルギー・トランジション:

- 石炭火力王国→再エネ (地熱・太陽光・小水力・・・)、新技術 (混焼・CCUS・・・)

海洋協力:

- 離島や地方部の漁業施設への支援
- 海保技協・船舶の供与など

防災協力 (地震、洪水、火山噴火):

- 災害大国同士、引き続き協力

人をつなぐ協力:

- 技能実習・特定技能を増やす協力、留学事業・研修 (ダルマプルサダ大学等への支援)
- 多様なプレイヤーとの協働 (企業・大学・自治体との連携のすそ野をさらに広げる)

ガンジャール中部ジャワ州知事



ジョグジャカルタ・スルタン (ハメンクブウォノ10世)



独立記念日 インドネシア事務所集合写真

防災協力 仙台防災枠組を踏まえた防災主流化・事前防災投資 (Pengurangan Resiko Bencana, dari kerangka kerja Sendai Bosai)

インドネシアは、洪水、地震、火山噴火等の自然災害が多発している。同じく災害大国である日本の経験を生かし、構造物・非構造物対策強化を通じ、予防、緊急対応、復旧・復興の各段階における災害対応能力の向上を行っている。

海岸 保全



【円借款】バリ海岸保全事業(1)(2)

海岸・砂浜浸食が進み、護岸崩壊や海岸線抗体、砂浜消失が深刻化しているバリ島において、養浜や護岸施設等の建設・修復及び関係機関の海岸維持管理に係る支援を行うことで、海岸浸食被害の軽減による湾岸防災向上と持続的な海岸維持管理向上を図る。

総合 防災

【技術協力】総合防災政策アドバイザー派遣
派遣先:BNPB:(国家防災庁)

【技術協力】統合水資源管理政策アドバイザー派遣
派遣先:PUPR(公共事業・国民住宅省)

【円借款】災害に対する強靱化促進・管理プログラム・ローン
財政支援を通じて防災分野の政策・制度の改善を後押しし、同国の災害への事前投資を促すと共に対応能力を高める。

治水

【円借款】洪水制御セクターローン(1)(2)

事業対象地域
【フェーズ1】パダン、パレンバン、マナド、ゴロンタロ、ウオノクロモ、ブランカル
【フェーズ2】パダン、ジャンビ、ビマ、プカンバル



洪水に脆弱な地方都市における、洪水制御インフラの整備、河川流域管理事務所の組織能力強化等。

砂防

【円借款】メラピ山緊急防災事業(2)

改修された砂防施設



噴火により被害を受けたメラピ山下流域における砂防施設の整備。ジョグジャカルタの今後の被害の軽減と経済開発の促進に寄与。

地方分権下における母子健康手帳を活用した 母子保健プログラムの質の向上（技術協力）

協力の歴史

- 1990年代にJICAの最初の母子手帳支援対象国として、導入支援を開始。以後20年以上に渡り、インドネシアのステージに合わせて継続して支援。
- 導入パイロット期・政策支援期を経て、2004年には母子手帳が政府の正式な母子保健プログラムとして採用される。
- 現在はインドネシア政府が全国の妊婦に対し年間500万冊を配布。普及率は80%を超える。

地方分権下における母子健康手帳を活用した母子保健プログラムの質の向上（2019年-2023年）

デジタル化・地方分権化が進んだインドネシアにおいて、新たな母子手帳の課題への取り組みを実施。

- 母子手帳のコンテンツのデジタル化
- 東インドネシア・民間医療機関への普及率向上
- 第三国へインドネシアの母子手帳普及・運用のノウハウの共有（第三国研修）
- 低体重出生時のための母子手帳の導入試行
- 母子手帳を活用した乳児定期健診の導入試行

【母親クラスで母子手帳が使われている様子】



【低体重出生時のための手帳】



【乳児定期健診ガイドライン】

母子手帳はインドネシア以外にも拡大



宮城県を拠点とされる団体による草の根事業

Proyek Program Kemitraan JICA (JPP) yang dilaksanakan oleh entitas yang berlokasi di Prefektur Miyagi

バンダ・アチェ市と東松島市による 草の根事業



Phase 1: 2013年- 2016年

Phase 2: 2016年-2019年

実施団体: 一般社団法人東松島みらいとし機構

- 共に津波による被災を経験した都市であり、防災と地域資源を活用した復興を目標に持つバンダ・アチェ市と東松島市
- Phase 1: 住民主体での①持続可能なまちづくり、②地域防災、③コミュニティ・ビジネス、④機能的な地域行政組織作りの運営&展開
- Phase 2: 地域の防災力を向上するような経済活性化モデルの構築

東松島市の経験をパルへ 「復興セミナー」の開催

- 2018年9月のスラウェシ島地震では、死者4,140人、行方不明者705人、重傷者4,400人以上、家屋損壊11万棟以上、避難者17万人以上という大きな被害が発生
- 住民主体の復興を重視してきた宮城県東松島市職員が登壇し、それぞれの取り組みを報告。

復興セミナーで登壇する東松島市復興政策課の川口貴史・主任



パル市集団移転地におけるより災害に強い コミュニティ形成草の根事業

- **事業実施期間:** 2022年9月から2025年8月(3年間)を予定
- **提案団体:** 宮城県岩沼市、実施団体: 公益社団法人青年海外協力協会(JOCA)
- **相手国実施機関:** パル市開発企画局(BAPPEDA)
- **事業の背景:** スラウェシ島地震被災者で集団移転が実施されている。多様な背景を持つ住民同士の新しいコミュニティづくりの難しさは、COVID-19がさらに拍車をかけた。
- **事業の目的:** 行政が住民と連携して地域防災力を向上させるコミュニティ形成手法の確立を目指す。
- **進捗状況:** 2023年3月に本邦研修を実施予定。3月3日開催予定の仙台防災フォーラム、3月10日～13日開催予定の世界防災フォーラムでもブース参加・研修員発表を予定。

Tondo集団移転地区



アンケート調査のため住民からのヒアリングの様子



インドネシア国

アスファルトコンクリート廃棄物を活用した循環型舗装技術の導入に関する案件化調査

企業・サイト概要

- 提携企業 : 株式会社 菅原工業
- 提案企業所在地 : 宮城県気仙沼市
- サイト・C/P機関 : 西ジャワ州、C/P:公共事業省西ジャワ州 道路総局エリアⅢ



再生アスファルトを活用した舗装

インドネシア国の開発課題

- 道路建設予算の不足
中期国家開発計画(2015-2019)では、インドネシア全土の連結性(コネクティビティ)の向上による地方開発の方針を掲げているが、インフラ整備予算の半分は調達目処が立っていない

- 市民の交通安全
コスト削減のために安価なオーバーレイ工法が選定されており、道路に写真のような段差ができ、市民の交通安全が脅かされている



オーバーレイ工法により脱輪した車

中小企業の技術・製品

- アスファルトコンクリート廃棄物を活用した循環型舗装技術
 - ・これまで放置されていたアスファルトコンクリート廃棄物および舗装維持管理により切削させるアスファルトを再生させ、舗装に用いることでコスト削減を実現する
 - ・日本基準に適合した高品質な舗装および施工管理技術を移転する
 - ・PMS(舗装マネジメントシステム)を活用した最適な維持管理により、道路維持管理コストの削減を図れる

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

ODA事業: 普及・実証事業

効果: 循環型舗装技術による製造・施工・維持管理費の削減効果の実証、循環型舗装技術の移転、循環型舗装技術の優位性の周知

日本の中小企業のビジネス展開

- アスファルト廃棄物再利用技術をインドネシア国内で促進させ、道路の開発課題対策として波及させていく
- 循環型舗装技術のノウハウをインドネシア内の他都市へ移転していく(アスファルトの再生、舗装・施工管理及びPMSのパッケージ化)

ご清聴ありがとうございました。
(Terima kasih banyak)